

龍谷理エジャーナル

Ryukoku Journal of Science & Technology

VOL.28-2 2016



Media Informatics

表紙解説 -

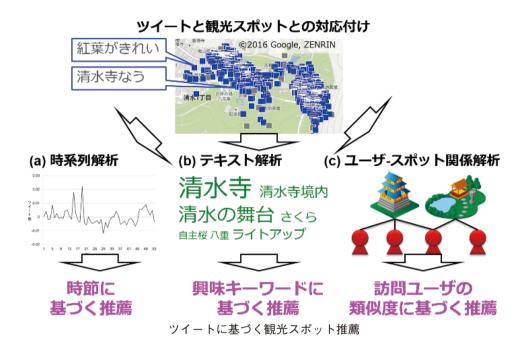
情報メディア学科の研究設備であるアンビエント・ウォール(60型大型ディスプレイを7面連ねた画面を持つ)上で、Photonetarium + というシステムを操作している様子である(詳細は本誌の学生の研究活動報告を参照).

同システムは、数多くの写真を星、その間の関係を星座とみたてて直感的に写真を引き出すことができるものである。利用者がシステムの前であたかも星座をつかむように引っ張ると、その星座に含まれる写真の一覧が表示され(写真の左側)、さらにその中の1枚を指すと大きな画面上にその画像を表示することができる(写真の右側)。

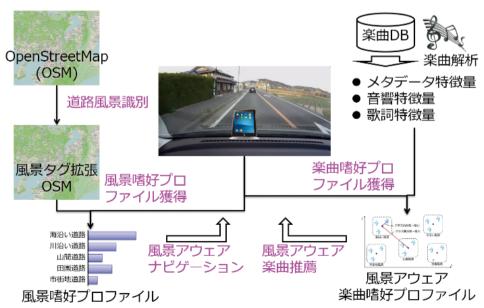
これらの操作は非常にすばやくできるため、所有写真を一覧したり、特定の写真を引き出すことが直観的にできるだけでなく、表紙写真のように大型のディスプレイを用いることで、他の人に写真を次々と臨機応変に出しながらのプレゼンテーションをすることもできる.

(情報メディア学科 外村佳伸)

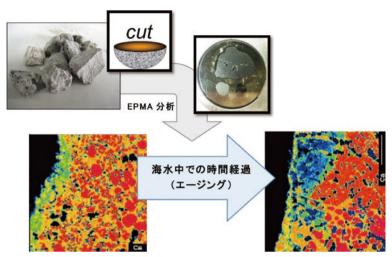
人とコンテンツとの出会いを支援する推薦システム (解説 奥 健太, 本文 1 ページより)



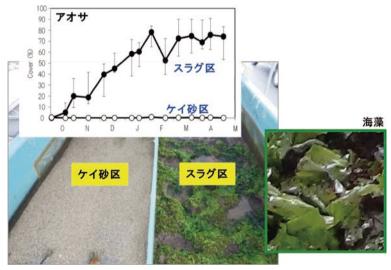
風景アウェアドライブ楽曲推薦システム



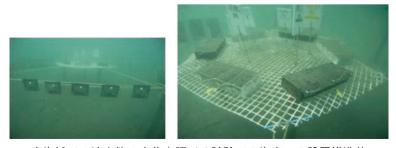
風景アウェアドライブ楽曲推薦システム



鉄鋼スラグ(写真)と EPMA(電子線マイクロアナライザ)分析における元素マッピング



鉄鋼スラグ設置区とケイ砂区での海藻の付きやすさの違い



実海域での溶出能の変化を調べる試験での海底への設置構造体

龍谷理エジャーナル

Ryukoku Journal of Science & Technology

理工学会会則

制 定 昭和63年12月1日 一部改正 平成6年7月6日 一部改正 平成8年5月8日 一部改正 平成19年6月6日 一部改正 平成25年3月13日 一部改正 平成26年5月14日 一部改正 平成27年3月4日

(名称,事務所)

第1条 本会は, 龍谷大学理工学会と称し, 事務所を龍谷 大学瀬田学舎内に置く.

(目 的)

第2条 本会は、会員相互の学術研究と技術開発に関する 情報交流及びコミュニケーションの推進をはかることを 目的とする.

(事業)

- 第3条 本会は、前条の目的を達成するために、次の事業 を行う。
 - (1) 研究会、コロキュウムの開催
 - (2) 機関誌の出版
 - (3) 学術講演会、シンポジュウム等の開催
 - (4) その他目的達成に必要なこと

(会の構成)

第4条 本会は、次の者をもって組織する.

- (1) 普通会員 龍谷大学理工学部に所属する教育職員及 び科学技術共同研究センターに所属する 専任研究員並びに本会の趣旨に賛同する 龍谷大学の専任の教育職員及び事務職員
- (2) 学生会員 龍谷大学理工学部及び理工学研究科の学 籍を有する学生
- (3) 賛助会員 本会の目的に賛同し、その事業を賛助する者で、第5条に定める総会で入会が承認された者
- (4) 特別会員 前3号以外の者で,第5条に定める総会 で入会が承認された者

(総 会)

第5条 本会の重要な事項を決定するのに、総会を置く.

- 2 次の事項は、総会において議決する.
- (1) 事業計画に関すること
- (2) 予算・決算に関すること
- (3) 役員の選任に関すること
- (4) 会員の入会・退会に関すること
- (5) その他重要な事項

- 3 総会は、普通会員全員で構成する.
- 4 総会は、会長が招集し、会長はその議長となる、
- 5 総会は、構成員の過半数の出席がなければ会議を開き 議決することはできない、ただし、構成員が他の構成員 に委任した場合は、これを出席と見做して処理すること ができる。

(役 員)

第6条 本会に、次の役員を置く.

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 1名
- (3) 庶務委員 若干名
- (4) 編 集 委 員 若干名
- (5) 会 計 委 員 若干名
- (6) 会計監査委員 若干名
- 2 各役員の任期は1年とし、毎年4月に交替するものと する. ただし、再任を妨げない.

(役員の選仟)

- 第7条 会長は,龍谷大学理工学部長があたるものとする.
- 2 会長以外の他の役員は、総会の承認を得て会長が任命 する.

(役員の職務)

- 第8条 会長は、本会の業務を統括し、本会を代表する.
- 2 副会長は、会長の職務を補佐し、会長事故ある時はその職務を代理する。
- 3 庶務委員は、会長の命を受けて企画・渉外・組織管理 等本会の庶務的事項を処理する.
- 4 編集委員は、会長の命を受けて機関誌の発行等出版に 関する事務を処理する.
- 5 会計委員は、会長の命を受けて本会の会計を処理する.
- 6 会計監査委員は、本会の会計監査を行う.

(役員会)

- 第9条 本会の日常的事務及び総会の委任事項を処理する ため、役員会を置く.
- 2 役員会は、役員全員により構成する.
- 3 役員会は、会長が主宰する.

(会 計)

第10条 本会の経費は、入会金、年会費、龍谷大学からの助成金、事業収入及び寄付金を以て充てる.

(入会金)

- 第11条 本会に入会を希望する者は、入会金を納入しなければならない。
- 2 入会金の額は, 2千円とする.

(年会費)

- 第12条 会員は年会費を納入しなければならない.
- 2 学生の年会費は年額3千円とし、毎年度納入するものとする。
- 3 教員の年会費は年額4千円とし、毎年度納入するものとする。

(会費等の免除)

第13条 総会は、特別な事情があると認める者に対して は、入会金又は年会費のいずれか、若しくは両方の納入 を免除することができる.

(改 廃)

第14条 この会則の改正又は廃止は、総会において決定する。

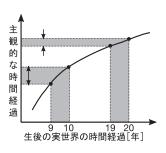
付 則

- この会則は、平成元年4月11日から施行する.
- 付 則(平成6年7月6日第4条,第6条,第8条改正)
- この会則は、平成6年4月1日から施行する.
- 付 則(平成8年5月8日第12条改正)
- この会則は、平成9年4月1日から施行する.
- 付 則(平成19年6月6日第12条改正)
- この会則は、平成19年4月1日から施行する.
- 付 則 (平成 25 年 3 月 13 日第 11 条, 第 13 条改正) この会則は, 平成 25 年 4 月 1 日から施行する.
- 付 則(平成26年5月14日第4条第4号追加)
- この会則は、平成26年5月14日から施行する.
- 付 則(平成27年3月4日第4条改正)
- この会則は、平成27年4月1日から施行する.

編集後記

この号がお手元に届くのは、夏休みももう終わり、という頃でしょう。いかがお過ごしでしたか?楽しかった人、そうでもなかった人、いろいろでしょうが、「子供の頃より早く過ぎてった感」だけは共通なんではないでしょうか。しかも年々加速してるような….

というわけで、理系らしくこの現象を考察してみましょう(お断りしておきますが、何の科学的根拠もない与太話です). これを説明するには、実世界の時間 t に対して主観的な時間 T というものがあって、T が t の関数として図のような関係になっている、と考えるとよさげです.この関数 T(t)を式で表すために、T'(t)=1/t と仮定してみましょう.曲線の傾き T'(t)が小さいほど時が過ぎるのを早



く感じるわけですので、こうすると「年齢が2倍になると2倍早く感じる」ことになります. 20歳で感じる早さは10歳の2倍,40歳なら4倍,…. そんなもんですよね.

さて、この微分方程式の解は、 $T(t) = \log t + C$ (C は定数)という形です。ということは、 $T(20) - T(10) = T(40) - T(20) = T(80) - T(40) = \log 2$. つまり、「10 歳から 20 歳までの10 年間、20 から 40 歳の 20 年間、40 から 80 歳の 40 年間の主観的な時間の長さは等しい」という結論になりました…、うーむ、人生は短い、こんなくだらんあとがきなんぞ読んでる場合やないっちゅうことですね($^{^{\prime\prime}}$; (編集委員長 高橋 隆史)

龍谷理工ジャーナル VOL. 28-2 2016

2016年9月8日発行

編集·発行 龍谷大学理工学会

編集委員長 高橋隆史

編集委員 数理情報学科 ………谷

電子情報学科 · · · · · · · · 里 井 久 輝 機械システム工学科 · · · Ho. Anh Van

物質化学科 ………渡 辺 英 児

綾 子

情報メディア学科 …… 長 谷 智 弘

環境ソリューション工学科 … Lei, Thomas

〒520-2194 大津市瀬田大江町横谷 1-5 TEL 077-543-5111代

印刷協和印刷(株)

〒615-0052 京都市右京区西院清水町 13 TEL 075-312-4010



2016 No.71 VOL.28-2

目 次

解	説			
人と	コンテンツとの出会いを支援する推薦システム 奥		健	太(1)
「ごみ	メ」はなくなる	Ħ	哲	+ (5)

Ryukoku Journal of Science & Technology